



カサイホールディングス株式会社の 『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)』の引受について

百十四銀行(頭取 綾田 裕次郎)は、東京支店取引先 カサイホールディングス株式会社(東京都港区浜松町 代表取締役 笠井 寛)が発行した私募債『SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債) 寄附・寄贈型』を2021年5月28日付けで引き受けましたのでお知らせします。

当行は、2019年5月に行った「百十四銀行 SDGs 宣言」に基づき、今後も金融を通じて持続可能な社会の実現と当行の企業価値の向上につとめてまいります。

記

1. SDGs 応援私募債(愛称:百十四 SDGs 債)の概要

社債名称 カサイホールディングス株式会社 第2回無担保社債
(株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)

発行額 100百万円

期間 3年

会社概要 当社は『せとうち・小豆島と港区・浜松町の懸け橋として』を企業理念に、東京都港区で、不動産開発事業や飲食事業、物産事業を行っています。

【SDGs への取組内容】

- ・東京都港区の住民や働く人にとり、安全・安心で住むのが楽しくなるような「街づくり」に取り組んでいます。
- ・「瀬戸内の四季で、街を彩る」をスローガンに、代表取締役の出身地である香川県小豆島に関係した事業を展開しています。
 - ◇瀬戸内の食材を使ったレストラン(カーサ瀬戸内、鉄板焼 SETO)を運営しています。
 - ◇小豆島で取れた食材をセレクトマーケット(ポンテせとうみ)で販売しています。
 - ◇農業法人(カローレ小豆島)を設立し、小豆島での農業の普及や小豆島北部での里山創生活動に取り組んでいます。
 - ◇オリビアン小豆島夕陽ヶ丘ホテルの運営をしています。
- ・子供達の心身と健やかな成長のため港区と小豆島の中学生の交流支援を通じ、文化・芸術・スポーツ支援事業を行っています。



2. 『SDGs 応援私募債(百十四 SDGs 債) 寄附・寄贈型』とは、

SDGs(持続可能な開発目標)に取り組んでいる取引先を対象に、発行金額の0.2%相当額を、学校や地方公共団体等のSDGsを推進する団体へ寄附・寄贈します。

以 上